

見積業者選定経過書

1 業務名	令和5年度 広報紙等を利用した情報発信業務（2回目）
2 応募者数	4者
3 評価会議の構成	座長 広報・共創推進課 課長 座長代理 広報・共創推進課 広報係長 構成員 広報・共創推進課 広報コミュニケーションプランナー 構成員 暮らし安全・消費生活課 企画幹 構成員 暮らし安全・消費生活課 主事
4 選定基準	<p>●実施体制</p> <p>・同種又は類似の業務の履行実績などから、効果的な業務を履行することが見込まれるか。</p> <p>●企画力</p> <p>・提示したテーマに対し、データや知見等を基に、実現可能と想像されるゴール設定ができていないか。広報実施による効果検証を設定しているか。</p> <p>・提示したテーマに対し、データや知見等を基に、広告企画で解決する課題を整理し、効果が期待されるターゲティングやメッセージ設計ができていないか。</p> <p>・ターゲットへメッセージを届けるために適切な媒体を選定できているか。</p> <p>・戦略とクリエイティブに一貫性があり、効果が想像されるクリエイティブの方向性が提示できているか。</p> <p>●経費</p> <p>提示した総額の中で、効果的と思われる制作費と媒体費の配分を提案できているか。</p>
5 選定結果 選定された者 評価点集計結果（点数） 評価点集計結果（順位）	<p>選定された者 株式会社ジェイアール東日本企画 長野支社</p> <p>評価点集計結果 企画提案書評価会議評価書のとおり</p>
6 企画提案を求める具体的内容	<p>① 本情報発信業務で目指すゴール</p> <p>② 広報戦略とクリエイティブの方向性（戦略に基づく広告企画・広報紙面等のデザイン・構成・内容等）</p> <p>③ 目標とする効果の想定（想定ターゲットの人数、企画での媒体別の想定リーチ数等）</p> <p>④ 効果検証方法</p> <p>⑤ 業務に要する経費及びその内訳</p>
7 企画提案で評価された点	<p>ターゲットを捉えた戦略設計、クリエイティブ・媒体の提案がされており、効果が見込まれること。</p> <p>類似の業務実績から効果的な業務遂行が見込まれること。等</p>
8 総合的判断	<p>実施体制、企画力、経費など、特に問題がある事項がないため、見積業者として選定する。</p>